

ひこーきファミリー掲示板

訪問ありがとうございます。本当にご自由にお書きください。

0011353

[Reload](#)

teacup. [[掲示板](#)] [[掲示板作成](#)] [[有料掲示板](#)] [[ブログ](#)]

あなたも高機能な無料レンタル掲示板を作りませんか？
[作成は、こちらから→](#)

【重要】teacup. byGMOのサービス終了について

<思いやりのあるコミュニティ宣言>

teacup. 掲示板は、皆様の権利を守りながら、思いやり、温かみのあるコミュニティづくりを応援します。いつもご協力いただきありがとうございます。

投稿者

題名

内容



入力補助



画像・ファイル

 youtubeの<IFRAME>タグが利用可能です。

[\(詳細\)](#)

URL

[[ケータイで使う](#)] [[BBSティッカー](#)] [[書込み通知](#)]

[[健康／医療／介護](#)]

《[前のページ](#)

[2](#)

[3](#)

[4](#)

[5](#)

[6](#)

[7](#)

[8](#)

[9](#)

[10](#)

[11](#)

《[次のページ](#)》

全847件の内、新着の記事から50件ずつ表示します。

お疲れ様です 投稿者: [寺田](#) 投稿日: 2010年 4月 3日(土)09時17分32秒

[返信・引用](#)

blog やめました、やはり 自分には合わないものと不快に思いたからです。

今朝は冷えましたが
4時にコンビニに行きましたが肌寒いでしたよ



(管理人 ひこーきパパ) 桜、見頃ですね。
心の中も桜でありたいね。



ほめる育児: 適応力高める 投稿者: YAMATO 投稿日: 2010年 3月30日(火)20時
31分30秒

[返信・引用](#)

ほめる育児: 適応力高める 4カ月~3歳半、親子400組追跡調査
親にほめられたり、やさしい言葉をかけられた乳幼児ほど、主体性や思いやりなど社会適応力の高い子に育つことが、
毎日新聞記事

<http://mainichi.jp/life/edu/child/news/20100327dde001100030000c.html>

竹原問題 マイチャリ 投稿者: 寺田だぜよ 投稿日: 2010年 3月30日(火)18時56分33秒

[返信・引用](#)

お疲れ様です。あの市長 ついに刑事告発へと 県内ニュースで市長のインタビューにくぎづけでした。

blog問題は 腹が立ち 怒りの文章をファクシミリで送りましたよ☺

腹がたつ以前の問題でしたね

養護学校時代のクラスメートも、あれはおかしいやろう

主治医や 障がいじの親 団体も 同じ思いでしたよ。

私の兄貴に話すと 前代未聞やと 呆れたコメントでした。

暮らしそのものを 暮らしやすい環境へ
ますます急がされつつ ゆとりを持って進まねばなりませんね
あの国産旅客機のように

明日は部屋の大掃除だぜよ

マイチャリ、も屋久島らしく塗装しようかと思ってます。

市内では 学生や高齢の方 運送業や 公務

様々な方々
街と山を行き来する うわさの三輪車とあり

最初は精神的
嫌な感じでしたか、今は感じてません。

励まされた という声を頂き

それがきっかけで ありのままを社会に溶け込む これが当たり前なんだ 障
がい者じゃない と地域の方々へ伝えるように風を切って走ってるぜよ。

マイチャリを通じ どんどん 人の和が広がって来ました。

車椅子目線で小学生なみの小柄なオッサンが三輪車

特殊？ 珍しくみている人が八割

ただ台数が少ないだけ

普及すれば
片足や腰が不自由な方も子供も乗れる乗り物が有ればよかがればね🌈



<http://blog.auone.jp/nijinonozomi/>

あらためまして 投稿者: **だいちゃん** 投稿日: 2010年 3月28日(日)12時40分17秒

[返信・引用](#)

お久しぶりです
春らしく桜満開の季節になりましたね。5月半ばには県障がい者スポーツ大会があり 私も出場しますよ

薩摩川内にいるクラスメートも毎回出ているらしく 話しをしてましたら
12日市役所に行くと、締め切りギリギリだったようです、

今年で三十路、オッサンか若者か微妙な歳ですが、マイチャリで屋久島へ帰ることに挑むぜよ
母はオスメイト 車バイクの免許もなく仕事が出来なくなり、バイクの資格を取るため勉強中です。

屋久島のじゃがいものおうちを初めとする 屋久島町障がい者福祉連合会が発足 親の高齢化 介護の問題 そして、普通の暮らしが出来るようにと動き

出しています。

私もリモートコントロールで力を入れてますぜよ。

障がい者じゃないんだ、という空間の実現へ

長い取り組みになりそうです

ゴールデンウィーク前には キカンシ⇒通信 お送りしますね

<http://blog.auone.jp/nijinonozomi/>

(管理人 ひこーきパパ) おはよう
頑張ってくれぜよ！

こんにちは 投稿者: **だいちゃん**✉ 投稿日: 2010年 3月27日(土)22時00分51秒

[返信・引用](#)

じゃがいものうち通信へ

にじのつばさ
屋久島へ向けて離陸のとき

やっと目的地が決まりました

ゴールでんは、マイチャリで屋久島に帰ることにした。

blog 登録くださいね

<http://blog.auone.jp/nijinonozomi/>

「差別ない日本へ努力」 投稿者: **YAMATO**✉ 投稿日: 2010年 3月20日(土)21時07分7秒

[返信・引用](#)

「差別ない日本へ努力」と首相 障害者制度改革で
政府の「障がい者制度改革推進会議」が19日開かれ、鳩山由紀夫首相は
「(障害者)差別のない日本になったと、国民が実感できるような社会を
47NEWSより

<http://www.47news.jp/CN/201003/CN2010031901000812.html>

45678 投稿者: **ひこーきパパ** 投稿日: 2010年 3月 7日(日)07時45分20秒

[返信・引用](#)

おはようございます。
カウンターが45678になりました。
3月7日朝7:30ごろです。
私が45679を踏みました。
平均すると15人/日ぐらいです。
昔は30人ぐらい来ていましたから、
今は10人にも満たないです。
私が更新しないのがいけないのですが、、、、、、

新たな制度創設を 投稿者: **YAMATO**✉ 投稿日: 2010年 3月 6日(土)22時27分4秒

[返信・引用](#)

「障害者の自立へ向け新たな制度創設を」国・民主党に要望書を提出しました
現在の障害者自立支援法では、障害者の就労は、ハードルの高い「一般就
労」か、訓練的な要素が強く自立に至らない「福祉的就労」しかなく、
「働いて、自立して生活したい」と願う障害者の行き場がありません。
箕面市HP報道資料

<http://www.city.minoh.lg.jp/syougai/fukushi/houdou/20100304.html>

おはようございます。
転送歓迎です。ということなので、掲示します。
詳細パンフレットは
<http://www.panda-j.com/pdf/20100321.pdf>
野沢さんは最近、人気、急上昇ですね。

堀江@PandA-J@白梅学園大学です。
以下のように、虐待防止法を考える会議を行います。
<<転送歓迎です:重複受信の方には大変失礼いたします>>
★★★

全国の権利擁護活動を進めている皆さんへ 平成22年3月2日
虐待防止ロールプレイ協力者の皆さんへ
各地の権利擁護活動に期待する皆さんへ

NPO法人 PandA-J
代表 野沢和弘 (毎日新聞社論説委員)
「元気ぱんだⅢ 調査報告&各地での研修実施に向けてのわいわい作戦会議
障害者虐待防止に向けた効果的な研修のあり方—ロールプレイの活用つ
て?」

日頃は大変お世話になっております。
本法人は、09年厚労省自立支援プロジェクトにおいて
「障害者虐待防止に向けた行政職員・支援者・親に対する研修の
カリキュラム・教材の作成とモデル実施」を進めております。
今後、各地で「支援者向け研修および親向け研修」をどうやって
効果的に行うか、について皆さんでわいわい作戦会議を行いたいと
思います。
障害者虐待防止法が今後どうなっていくのか関心のある方ぜひ
ご参加いただきご意見ください。やれるかどうかわからないグループ
の方も行政や法人運営者の方々ぜひご参加ください。
各地の皆さんの活動をもとにわいわいと作戦会議を持ちたいと思います。
どうぞよろしくお願いいたします。

記

- 日時; 20103月21日(日)
13:00~16:30程度まで
会場; TKP大手町カンファレンスセンター 会議室
(会議室名は当日掲示します)
住所: 東京都千代田区大手町1-1-2 リそな・マルハビル18階
東京メトロ千代田線・東西線・半蔵門線・丸ノ内線、
都営地下鉄三田線
『大手町駅』(C10出口)徒歩1分、JR『東京駅』(丸の内北口)徒歩10分
<http://tkpotemachi.net/access/>
★できましたら事前に参加の連絡をお願いします。
当日参加も可です。
- プログラム;
調査報告「親から見た障害者虐待あるいは不適切な対応に関する実態調査」
堀江まゆみ(法人副代表; 白梅学園大学)
提案&作戦会議「障害者虐待防止法をどう効果的に活用するか
—虐待を防止するとは&そのための研修とロールプレイとは—」
野沢 和弘(法人代表・毎日新聞社)
大石剛一郎(法人副代表・弁護士)

参加(含予定) PA北海道、岩手県・育成会ロールプレイ隊
千葉グループ、市川市育成会ロールプレイ隊
足立安全ネットほか、大田安心ネット、
あきるの安全ネット
神奈川・特別支援学校の親たちロールプレイ隊
名古屋地区・蒲郡・豊田支援者グループ、PA大阪

Mail mayumi@shiraume.ac.jp
〒187-8570 東京都小平市小川町1-830
白梅学園大学 堀江まゆみ研究室
FAX 042-344-1889
URL <http://www.panda-j.com> 緊急連絡 090-5429-9449 (堀江宛)

発達障害の脳科学 投稿者: **ひこーきパパ** 投稿日: 2010年 3月 3日(水)06時19分32秒

[返信・引用](#)

先日のつぼみの講演会は
発達障がいについての公開学習会 2010
講演テーマ「発達障害の脳科学と薬物療法」
講師 小八重秀彦先生 (やまびこ医療福祉センター 診療部長)

脳科学については、本や文献の集大成でした。
先生もやさしく、丁寧に、概略をお話になりました。
おもしろいと思ったのは、
「扁桃体」と「海馬」が隣だから、
情緒を司る扁桃体と記憶を司る海馬の関係が強く、
フラッシュバックなどが起こりやすいと話していた。
隣だから連合野の様に働く、、、なるほど、

脳の44個の野は結構、情報が飛んで、飛んで、解釈されることが多くて、
あまり考えた事が無かったけど、
考えてみれば、飛ぶのは新皮質が多くて、
古い脳、というか、大事な中枢はこじんまりとまとまっているのかな。

先生の説明は続く。
普通の人でも
「2001年9月11日のニューヨーク貿易センターのテロの時に何をしていたか？」
の質問をされると、応えられる人が多い。
記憶とあの場面を見た時の情緒が強く関連して、覚えるという。
私もあの朝の事を今でも確かに鮮明に覚えている。
テレビを点けて、目に入ったとき、映画かと思ったぐらいだ。

過去の嫌なこと、楽しい事、は記憶しやすいが、
何年何月何日と言われると、1ヶ月前でも忘れてる。

でもバルンとアルファは質問すると答えてくれる。
記憶の箱を開けてくれる。
行事関係は特に良い。
また、特にバルンは覚えが良い。
海馬に直接質問ができる。
覚えが良いから、へたな事はいえない。
後まで、引きずる。。。
沈黙は〇〇なり。

薬物療法は次ぎの機会に。。。。

鹿児島県情緒障害教育研究会 平成21年度 第2回研修会 投稿者: **ひこーきパパ** 投稿日: 2010年 2月27日(土)15時27分51秒

[返信・引用](#)

鹿児島県情緒障害教育研究会 平成21年度 第2回研修会

「自閉症スペクトラムのコミュニケーションと行動の支援 (仮題)」

殿父さんのブログからの転載です。
<http://pochi.exblog.jp/>
殿父さんにはお世話になっております

日時 平成22年 3月 7日 (日) 13:20~16:40
場所 霧島市役所 (国分シビックセンター) 2F 多目的ホール
講師 岩永 竜一郎 先生 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 保健学専攻 准教授 作業療法士・医学博士

費用 500円 (県情研会員の方は無料)
締切 3月1日
定員 400名
連絡申込先 県情緒障害教育研究会事務局 (山下小学校) 事務局長
FAX 099 (226) 6284 TEL 099 (226) 6285

<http://www3.synapse.ne.jp/pochi/pdf/20100307kenjoke.pdf>

ひこーきパパより

岩永先生とは5年前、九州大会 in 長崎で分科会でお会いしました。
お子さんがアスペルガーです。
親の立場もご理解ある方です。
当時の冊子を読み返したら、私が講演会の先頭で座っている写真が掲載されておりました。
懐かしいです。
満席だったのを思い出します。

きらっといきる アスペルガー症候群 投稿者: **ひこーきパパ** 投稿日: 2010年2月24日(水)06時23分31秒

[返信・引用](#)

NHK教育 「きらっといきる」

～ アスペルガー症候群・高見さん ～
京都に住む高見さん(24)は、アスペルガー症候群です。

2月26日(金) 20:00～20:29
再放送 翌金曜日 13:20～13:49

「きらっといきる」にて
<http://www.nhk.or.jp/kira/>

地域活動支援センター「集(つどい)」講演会 投稿者: **ひこーきパパ** 投稿日: 2010年2月24日(水)06時22分31秒

[返信・引用](#)

地域活動支援センター「集(つどい)」講演会
～子どもからお年よりまで地域で支えるネットワーク～

教育・福祉・保健・医療のコラボレーションについて望まれる事
日時＝平成22年3月6日(土)13時30分～16時00分
場所＝出水市中央公民館音楽ホール
講師＝福岡 寿 先生
(社福)高水福祉会常務理事
長野県北信圏域障害者総合相談支援センター相談支援専門員
参加費＝1000円
対象＝福祉教育医療保健の仕事につかれています方、地域の方で関心のある方
(業務をされている方で元気をもらいたい方大歓迎です) *託児はありません
主催＝地域活動支援センター「集(つどい)」
参加人数＝250名(定員になり次第締切)
申込方法＝申込用紙に記載するか、申込用紙がない方は、2月26日(金)までに下
記問い合わせ先までご連絡下さい。
*問い合わせ先＝地域活動支援センター「集(つどい)」
TEL0996-62-7399 Fax0996-63-8911

療育センター 投稿者: **ひこーきパパ** 投稿日: 2010年2月24日(水)06時20分56秒

[返信・引用](#)

NPO法人かごしま手をつなぐ親の会
平成21年度第2回研修会

主題 「ダウン症・発達障害・てんかん ～子どもの育ちを輝かせる秘訣～」

<http://specialchildren.seesaa.net/article/139780409.html>

講演会は終わったのですが、新聞に一昨日ぐらいに内容が掲載されていました。
県立整肢園跡地の新しい療育センターが6月から稼働するそうです。

ブログ、メンテ中 投稿者: **ひこーきパパ** 投稿日: 2010年2月24日(水)06時19分24秒

[返信・引用](#)

ひこーきパパのブログが今だに、メンテナンスから回復しません。
<http://specialchildren.seesaa.net/>
コメントも出来ません。
2日経っています。
こちらに情報を流します。

もうしばらくお待ちください。

9割減税 投稿者: **YAMATO** 投稿日: 2010年2月17日(水)14時35分17秒

[返信・引用](#)

新障害者雇用制度、9割減税
2010年度府予算案
16日発表された府の2010年度当初予算案。
読売新聞記事
<http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/osaka/news/20100217-0YT8T00089.htm?from=dmst3>

鹿児島東高校敷地に「高等特別支援学校」設置 投稿者: **ひこーきパパ** 投稿日: 2010年2月6日(土)17時11分50秒

[返信・引用](#)

鹿児島東高校敷地に「高等特別支援学校」設置へ
南日本新聞 2月5日朝刊記載
<http://373news.com/modules/pickup/index.php?storyid=22001>

「鹿児島高等特別支援学校（仮称）」が設置される鹿児島東高校の校舎＝4日午後5時半、鹿児島市東坂元3丁目 鹿児島県教育委員会は4日、2012年4月に開校する「鹿児島高等特別支援学校（仮称）」の基本構想を発表し、鹿児島市東坂元3丁目の県立鹿児島東高校敷地内に設置すると明らかにした。知的障害の程度が軽い生徒に、社会的自立を目指して職業教育を行う高等部だけの学校で、設置は県内で初めて。

県教委義務教育課によると、10年度から鹿児島東高普通科の定員が1学級（40人）減るため、使用しない3階建て校舎（延べ床面積2000平方メートル）を改修、実習室などを設ける。グラウンドや体育館などは2校で共用する。

1学年は4学級32人。生徒は県内全域から募集するが、現在のところ、スクールバスの導入予定はなく、公共交通機関で通学できるのが条件。入学選考を行い、ほかの特別支援学校高等部との併願も認める。

2年生からは、福祉・OA実務、サービス実務、製造・加工の3コースに分かれる。作業学習や現場実習を取り入れ、鹿児島東高や専門高校などの生徒との交流・共同学習も行う。

10年度に実施設計、11年度に改修工事を実施。県教委義務教育課の三輪善英課長は「教育課程や職場開拓のあり方などを検討し、開校への準備を進めたい」と話した。

高等特別支援学校は1999年7月、県議会に10万5000人を超える署名とともに「高等養護学校整備に関する請願」が提出され、同12月に採択。08年度の県特別支援教育施設整備検討委員会は、早期整備の必要性や既存の学校施設活用などを提言していた。

メディアから・その2。 投稿者: **YAMATO** 投稿日: 2010年2月6日(土)14時30分45秒

[返信・引用](#)

障害基礎年金：継続就労で、相次ぐ知的障害者への減額や支給停止
毎日新聞記事
<http://mainichi.jp/life/health/news/20100204dde041040074000c.html>

新宿区 65歳以上 障害給付認めず 介護保険を一律適用
介護スタッフ110番 業界新着情報より
<http://www.kaigo-110.biz/info/new/post-1493.html>

自閉症と3種混合ワクチンを関連付けたLancet報告撤回 投稿者: **ひこー
きパパ** 投稿日: 2010年 2月 5日(金)06時19分8秒

[返信・引用](#)

自閉症と3種混合ワクチンを関連付けたLancet報告撤回

一つ、自閉症の原因が撤回されました。
まだ、水銀とか、いろいろありますが、ひとつ一つ、解明していくしかない
のかなーという感じです。

◇自閉症と3種混合ワクチンを関連付けた報告が撤回された

麻疹/おたふく風邪/風疹3種混合ワクチン（MMRワクチン）と自閉症の関連を
示唆した1998年のLancet報告が完全に撤回されました。

<http://www.synapse.ne.jp/~shinji/jyajya/wadai/mmr/lancet02.htm>

講演会「発達障害の脳科学と薬物療法 投稿者: **ひこーきパパ** 投稿日: 2010
年 2月 4日(木)06時26分6秒

[返信・引用](#)

■発達障がいについての公開学習会 2010 第1弾

http://www.mct.ne.jp/users/s-wind/gakusyuu1_100228.pdf

今回は薬物のお話が聴けます。
薬の調合はとてもシビアです。
その子に今、合っているのは、、、
ADHDのお子さんをお持ちの方も参考になると思います。

■講演テーマ「発達障害の脳科学と薬物療法」

■講師 小八重秀彦先生（やまびこ医療福祉センター 診療部長）

■日時：2月28日(日) 13:30受付開始, 14:00開演, 15:30終了

■場所：心身障害者総合福祉センター ゆうあい館

鹿児島市真砂本町58-30 099 (252) 7900

※駐車場は障がい者優先の為、公共交通機関又は近隣の有料駐車
場等のご利用をお願い致します。

■主催：鹿児島県自閉症協会

■資料代：500円（当日、受付にてお納めください）

※会員・賛助会員は無料

■申し込み方法

お名前、連絡先（電話番号、メールアドレス（携帯可））を
eメール又はFaxにてご連絡ください。

e-mail ask_tubomi@infoseek.jp

Fax 099-272-3807

締切2月25日(木)まで。なお、定員（70名）となり次第
締め切らせていただきます。

かごしま手をつなぐ親の会 研修会 投稿者: **ひこーきパパ** 投稿日: 2010年 1月
30日(土)21時00分7秒

[返信・引用](#)

NPO法人かごしま手をつなぐ親の会
平成21年度第2回研修会

主題 「ダウン症・発達障害・てんかん ～子どもの育ちを輝かせる秘訣
～」

日時 平成22年2月20日（土） 10:00 ～ 15:30（受付9:30～）

場所 かがしま市民福祉プラザ5F 大会議室（鹿児島市山下町15-1 tel 0992216075）

対象 知的・発達障害児・者とその家族、関心のある方、関係者

内容 講義① 「ダウン症の育ち」～症例を通して～（仮題） 谷川 知士
先生 福岡大学大学院
講演② 「てんかん」について（仮題） 外岡 資朗先生 鹿児島相
療育指導部長
講演③ 「発達障害」について（仮題） 外岡 資朗先生 鹿児島相
療育指導部長

費用 500円（会員は無料） 弁当は600円（要予約。当日現金引換。キャンセルは2/18まで）

定員 200名 ※託児希望の方、希望人数を超えた場合先着順となります。

申込締切 2月15日 17時

詳細及び研修会参加申込書

http://homepage2.nifty.com/airpapa/ekusei_kouenn001.pdf

申込連絡先

NPO法人かがしま手をつなぐ親の会事務局

鹿児島市吉野町3152-171 Tel (Fax) 099-201-4858

場所が違っていました。 投稿者: **ひこーきパパ** 投稿日: 2010年 1月30日(土)17時08分25秒

[返信・引用](#)

自閉症に関する映画上映会があります。

こちらが正しいようです。

上映日：2010年1月31日（日）

作品名：星の国から孫ふたり

<http://www.pao-jp.com/schedule/2009/11/18-173425.html>

上映形態：有料

1日2回上映します（開場時間は、30分前です）

【1回目】

13:30～ 「星の国から孫ふたり」上映

【2回目】

18:30～ 「星の国から孫ふたり」上映

●前売り券

おとな 1000円

障害手帳・療育手帳をお持ちの方は 500円

●会場アクセス

鹿児島県鹿屋市市民交流センター リナシティーかのや
〒893-0009 鹿児島県鹿屋市大手町1番1号

-鹿屋市内から-

鹿屋バス停留所から徒歩1分 ※市街地巡回バス“くるりんバス”が便利です

-鹿児島空港から-

バスで約100分（ルート：国道10号、国道504号）

都城市から-

バスで約60分（ルート：国道269号）

-鹿児島市から-

直行バスで約2時間（鹿児島中央駅から、リナシティーかのやまで）
鹿児島中央駅から鴨池港へバス約20分
鴨池港から垂水フェリー約40分
垂水港から鹿屋までバス約40分

上映会場：鹿児島県鹿屋市市民交流センター（リナシティーかのや）（会場
サイトをGoogleで検索）
会場住所：鹿児島県鹿屋市大手町1番1号

連絡先：Tel. 0994-35-1001
チケット&お問い合わせ窓口：NPO法人 eすぺーす
窓口連絡先：Tel. 099-440-3789 Fax. 099-440-3789

<http://www.pao-jp.com/hoshinokuni.html>

発達障害って知っていますか？
そのなかの自閉症（オーティズム）を知っていますか？
自閉症は生まれながらに脳機能に障害があり、人とのコミュニケーションが
困難です。しかし、早期発見・早期療育によって障害は軽減可能です。
人は地域の中で、様々な人とふれ合い、支え合える環境があれば、障害があ
るなしに関係なく、“その人らしく生きること、成長つづけることが、夢で
はない”と信じています。映画『老親』の原作者・門野さんのお孫さん二人
（アメリカ在住）が「自閉症」です。
その実体験から書かれた「星の国から孫ふたり」を読み、ユーモア溢れる愛
情一杯の関わり方に感動しました。日本の現状に置き換えて、「自閉症」児
と家族、療育者と教育現場のあり方を見つめ直したいと思います。
映画『星の国から孫ふたり』は、笑いあり涙あり、夢のある愛ある世界に皆
様をご案内することでしょう。この映画が「自閉症」（オーティズム）への
理解を深めるきっかけになりますように。

上映会 星の国から孫ふたり 投稿者：**ひこーきパパ** 投稿日：2010年 1月29日
(金)06時29分5秒

[返信・引用](#)

自閉症に関する映画上映会があります。

上映日：2010年1月31日(日)

作品名：星の国から孫ふたり

<http://www.pao-jp.com/schedule/2009/11/18-173425.html>

上映形態：有料

-当日のスケジュール-

1日2回上映します（開場時間は、30分前です）

【1回目】

13:30～ 「星の国から孫ふたり」上映

【2回目】

18:30～ 「星の国から孫ふたり」上映

●前売り券

おとな 1000円

障害手帳・療育手帳をお持ちの方は 500円

●会場アクセス

鹿児島県市民文化ホール

〒890-0062 鹿児島県鹿児島市与次郎2-3-1

鹿児島中央駅から車で15分／徒歩で40分

天文館からバスで15分／車で10分／徒歩で40分

上映会場：鹿児島県市民文化ホール（会場サイトをGoogleで検索）

会場住所：鹿児島県鹿児島市与次郎2-3-1

連絡先：Tel. 099-257-8111

チケット&お問い合わせ窓口：NPO法人 eすぺーす
窓口連絡先：Tel. 099-440-3789 Fax. 099-440-3789

<http://www.pao-jp.com/hoshinokuni.html>

発達障害って知っていますか？

そのなかの自閉症（オーティズム）を知っていますか？

自閉症は生まれながらに脳機能に障害があり、人とのコミュニケーションが困難です。しかし、早期発見・早期療育によって障害は軽減可能です。

人は地域の中で、様々な人とふれ合い、支え合える環境があれば、障害があるなしに関係なく、“その人らしく生きること、成長つづけることが、夢ではない”と信じています。映画『老親』の原作者・門野さんのお孫さん二人（アメリカ在住）が「自閉症」です。

その実体験から書かれた「星の国から孫ふたり」を読み、ユーモア溢れる愛情一杯の関わり方に感動しました。日本の現状に置き換えて、「自閉症」児と家族、療育者と教育現場のあり方を見つめ直したいと思います。

映画『星の国から孫ふたり』は、笑いあり涙あり、夢のある愛ある世界に皆様をご案内することでしょう。この映画が「自閉症」（オーティズム）への理解を深めるきっかけになりますように。

訃報 戸部けいこ様 投稿者: [ひこーきパパ](#) 投稿日: 2010年 1月29日(金)06時27分35秒

[返信・引用](#)

訃報

「光とともに」の作者である戸部けいこさまが、1月28日、お亡くなりになりました。

昨年春から入退院の闘病生活をされていらっしゃいましたが、治療の甲斐なく、享年52歳で永眠されました。

お悔やみ申し上げます。

もう「光とともに」が見れなくなるのは非常に残念です。

大人になった光君がどんな働く青年になるのか、その姿をどんな風に描くのかを心待ちにしていたのに。。。。

50代という若さで、ご冥福をお祈りいたします。

うちの子どもは世界一 投稿者: [ひこーきパパ](#) 投稿日: 2010年 1月23日(土)06時18分15秒

[返信・引用](#)

NHK番組レポート

自閉症と診断されている小柳拓人君とミュージシャン、木下航志君が登場します。

「公開収録しました！「うちの子どもは世界一」、ゲストはミュージシャン・木下航志さん」

<http://www.nhk.or.jp/kodomo-blog/blog/191/33428.html>

放送 1月27日(水)20:00~20:29

再放送 2月 3日(水)13:20~13:49

第一部として、他人とのコミュニケーションや集団行動が苦手で、自閉症と診断されている小柳拓人（こやなぎ たくと）くんが、大好きな音楽を通して成長していく姿をVTRで紹介しました。

気の向くままに行動したり話したりと、いつもは落ち着きのない拓人くんですが、ピアノやフルートの演奏では集中力を発揮。やがてオーケストラの練習に参加したり、友だちができたりと、周りの人との関係を築けるようになっていきます

第二部では、ゲストをお迎えしました。未熟児網膜症のため視力を失ったミュージシャン、木下航志（きした こうし）さんです。幼い頃からクラシックピアノをはじめ、ストリートライブで高い歌唱力を披露。その様子はテレビ番組でも度々紹介され大反響を呼びました。

BMI(ブレン・マシン・インターフェイス)の発達 投稿者: [ひこーきパパ](#) 投稿日: 2010年 1月19日(火)06時13分17秒

[返信・引用](#)

昨日、NHKクローズアップ現代を見ていたら
脳波が暮らしを変える

昔、脳の可塑性について、このブログで書いた事がある。
今回はこのメカニズムのアシストになる可能性のある、機器を開発している
所を紹介していた。

BMI（ブレイン・マシン・インターフェイス）の発達である。
左手が麻痺した時、リハビリで脳の可塑性により、違う神経回路が形成し
て、
動き出す。話を書いたが、
今度は脳で手を動かそうと考えて、その脳波を機械で動く義手に繋げて、そ
の感触を自分の脳にフィードバックさせ、
それを訓練することにより、より早く、脳の可塑性が促進して、リハビリが
速くなる。
早く、この手法が広まって欲しい。
海外では脳波で動くおもちゃがあるぐらいだから。
でも、これが発達すれば、外から、脳を操れる事を示唆している。
まだ、まだ、先の話だが、人類の考え方次第だ。

<http://www.nhk.or.jp/gendai/>

脳が活動したときに発する脳波を利用した機器が、いま急速に日常生活に浸
透し始めている。米国では小さな脳波センサーを額につけ、念じることでボ
ールを操る玩具が発売されて大ヒット。脳の集中度合いを反映させて遊ぶ新
感覚がうけて、品薄の状態が続いている。おもちゃだけでなくスイッチ操作
を脳波で行う家電製品の開発も進んでいる。更に脳波から人の心の動きも調
べる動きも活発化。どんな商品が消費者の心を捉え購入意欲を高めるのか、
脳波などで分析を行うビジネスが誕生しているのだ。一方で、脳波の利用
は、人の心や行動に影響を与え、脳そのものを変化させようとしている。あ
る種の理想の脳を作るためのトレーニングも開始されている。番組では、私
たちの生活に浸透し始めた脳波が、私たちの社会をどう変え、人の脳や行動
にどんな影響を与えていくのか、その最前線を見る。

(NO. 2841)

発達障害早期総合支援モデル事業における研修会 投稿者: **ひこーきパ**

[返信・引用](#)

パ 投稿日: 2010年 1月15日(金)21時03分12秒

発達障害早期総合支援モデル事業における研修会

もう、申込み日が過ぎていますが、
一応、載せます。
問い合わせしてみてください。

日時 2010年1月26日(火) 13:30 ~ 16:30 13時から受付

会場 霧島市国分シビックセンター 多目的ホール

内容

13:45 シンポジウム

進行	前岡昌利 氏	鹿児島義務教育課特別支援教育係長
パネリスト	肥後祥治 氏	熊本大学教育学部准教授
	粟屋暎海 氏	霧島市発達相談専門員
	田邊貴仁 氏	そだち支援センタースケッチ所長

か

15:30 総括講話 肥後祥治 氏 熊本大学教育学部准教授

申込締切 2010年1月14日(木) 定員(300名)になり次第締切

受講対象および申し込み等は別紙を参照してください

<http://www3.synapse.ne.jp/pochi/pdf/20100126kiri.pdf>

障害者:定義見直し 投稿者: **ひこーきパ** 投稿日: 2010年 1月15日(金)06時22分30
秒

[返信・引用](#)

障害者：定義見直しを行う様です。
障害者は「社会参加に支援やサービスが必要な人」との考え方に変わる可能性があります。
「支援やサービス」の意義はどうなるのだろう。
内臓や免疫系などの障害を持った人も居る。
どう変わる、日本丸、、、

障害者：定義見直し 「社会の制約」考慮、あす初会合一政府
<http://mainichi.jp/life/health/fukushi/news/20100111ddm003010173000c.html>

政府は、身体障害など「障害者」の定義の、抜本的な見直しに乗り出す。従来は個人の問題として心身の機能に注目する「医学モデル」だったが、社会参加を難しくしている社会の側の問題を重視し、必要な支援を把握する「社会モデル」への転換が狙い。「障がい者制度改革推進本部」（本部長・鳩山由紀夫首相）内に設置され、12日に初会合を開く「推進会議」で議論に入る。

障害者については、障害者基本法で「身体障害、知的障害、精神障害があるため、日常生活または社会生活に制限を受ける者」と定める。さらに、身体障害者福祉法など障害ごとに福祉法令があり、それに基づき障害者自立支援法や障害者雇用促進法などが運用されてきた。例えば身体障害では、視覚や聴覚、肢体のほか、腎臓や心臓の障害、HIVは対象だが、多くの内臓や免疫系などの障害は対象外だ。

しかし、対象外の人でも社会参加が難しい例は少なくない。見直しでは、障害者は「社会参加に支援やサービスが必要な人」との考え方を基に、経済状況や住環境などを踏まえて障害者として認定する定義のあり方を検討する。

政府が07年に署名した国連障害者権利条約は障害者について、「障害のある人で、さまざまな障壁との相互作用で、平等に完全に参加するのを妨げられる」状態などととらえる。日本は条約を批准していないが、鳩山首相は昨年12月の改革推進本部設置の際、批准へ向け法整備を急ぐよう指示した。

見直しは、障害福祉だけでなく雇用や教育など国内法全体に影響。推進会議メンバーで車椅子を使う尾上浩二・DPI日本会議事務局長は「障害を個人の問題でなく、移動や就労など参加を難しくしている社会の制約の面からみる。参加に必要な支援を促すもので、大きな転換となる」と指摘している。

高機能自閉症&アスペルガー症候群ネットワーク会議／鹿児島 投稿

[返信・引用](#)

者：ひこーきパパ 投稿日：2010年1月13日(水)06時18分59秒

社団法人日本自閉症協会の、高機能自閉症やアスペルガー症候群の本人と家族のための活動を支援する事業は今年で10年目を迎えます。今年度は、これまでの事業を通して見えてきた「地域格差」に対し、必要なときに適切な支援を受けられる体制づくりの1つとして「専門家や団体のネットワーク化」に焦点を当て、ブロック単位でのネットワーク会議を開催いたします。基調講演では「自閉症スペクトラム障害（ASD）児・者の環境を含めたアセスメントについて」を講演します。情報交換会では、ブロック内の発達障害者支援センターや活動グループの方々に活動報告などをしていただき、さまざまな情報交換や情報共有を行います。高機能自閉症やアスペルガー症候群のご本人やご家族、関心をもっておられる地域の皆様方にご参加いただき、本会議を地域のネットワークの輪が広がるきっかけの場にしたいと思っております。

■日時：2010年1月24日（日）

13:00～16:30（12:30開場）

■場所：鹿児島県 ハートピアかごしま 多目的ホール

鹿児島市小野一丁目1番地1号

JR鹿児島中央駅東口 市営バス・鹿児島交通

17乗場 13番系統「ハートピアかごしま行」終点下車 すぐ

■参加費：無料（定員190名）

■申し込み方法

申込用紙にご記入のうえ下記までお送りください。

1 FAX：03-3545-3381

2 E-mail：asj@autism.or.jp

*お申し込み受理のご連絡はいたしませんので、当日会場にお越しください。

■プログラム

13:00～九州ブロック選出理事挨拶

熊本県自閉症協会 岡田氏

13:05～ 概要説明
佐賀県自閉症協会 江口 氏
13:15～ 基調講演
「自閉症スペクトラム障害 (ASD) 児・者の環境を含めたアセスメントについて」
鹿児島大学大学院 臨床心理学研究科 服巻 豊 氏
14:15～ 質疑応答
14:30～ 休憩
14:45～16:30 グループ活動の情報交換
(活動状況と今後の課題の報告と提案) ・ ・ 各グループより
※九州各県の発達障害者支援センターの方々も来場。
▼詳細チラシ、申込用紙はこちら
<http://www.mct.ne.jp/users/s-wind/kaigi100124.pdf>
■主催：社団法人 日本自閉症協会
TEL：03-3545-3380
FAX：03-3545-3381
E-mail：asj@autism.or.jp
ホームページ：<http://www.autism.or.jp/>

障害児の学習サポート 投稿者:YAMATO✉ 投稿日:2010年1月11日(月)14時06分
41秒

[返信・引用](#)

<携帯電話>障害児の学習サポート 東大などマニュアル作成
東京大とソフトバンクモバイル(東京都港区)は、障害を持つ児童・生徒の学習を支援する携帯電話の活用マニュアルを作成した。携帯電話の録音機能や辞書機能などを活用し、学習や学校生活の手助けとなる99の事例を学校現場から聞き取りするなどして集めた。セミナーなどを開き、保護者や教員らに普及させていくという。
毎日新聞記事

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20100109-00000034-mai-soci>

<マニュアルの入手>

http://www.at2ed.jp/sbm/magic_pocket091126.pdf

支援ツール「Voice4u」 投稿者:ひこーきパパ 投稿日:2010年1月10日(日)14時34分
59秒

[返信・引用](#)

以前紹介した、久保由美さんの iPod Touch と iPhone で動作する自閉症や、会話の苦手な方たちの支援ツール「Voice4u」について、久保さんのブログで紹介しています。

<http://d.hatena.ne.jp/kuboyumi/>

バルンの先生は iPhone なので、
ママが宣伝したようです。
はたして、、、

輪廻の雨 投稿者:ひこーきパパ 投稿日:2010年1月10日(日)14時27分47秒

[返信・引用](#)

第21回フジテレビヤングシナリオ大賞「輪廻の雨」

録画しておいて、やっと昨日見ました。
仮面ライダーキバの紅渡君(三上修平)が自閉症の弟役をするので、録画していましたが、
最近、体調が悪く、やっこさ、みれました。

悲しい作品なので、多くを語れませんが、
障がい者が世の中を生きる厳しさのこと、
兄だけが支える、苦悩、
そして、犯罪を犯してしまう、不条理

。。。。。。

脚本、桑村さや香(第21回フジテレビヤングシナリオ大賞受賞作)。プロデューサー、中野利幸。演出、並木道子。制作、フジテレビドラマ制作センター

一。出演、山本裕典（三上孝平・大学生）、瀬戸康史（三上修平・中度知的障害者）、貫地谷しほり（菅井愛実・孝平と同じ大学に通う女子大生）、青木崇高（青木浩之・刑事）、手塚理美（橘君枝・工場長の妻）、永井大（徳永剛・刑事）。

番組紹介（フジテレビHPから引用）

1987年に創設されて以来、坂元裕二、野島伸司、水橋文美江、橋部敦子、浅野妙子といった多くのスター脚本家を輩出してきた脚本家への登竜門ともいえる『フジテレビヤングシナリオ大賞』。

今年の大賞受賞作は桑村さや香さん作『輪廻の雨』。「世の中の不条理に苦悩する主人公の心の葛藤が繊細に描かれている」と審査員からの高い評価を受け、応募総数1450篇の中から大賞に選ばれた作品です。

開けましておめでとうございます 投稿者: [ひこーきパパ](#) 投稿日: 2010年 1月 4日
(月)10時44分38秒

[返信・引用](#)

明けましておめでとうございます。
もう、4日です。

元旦は例年になく、穏やかな、朝でした。
30日に指宿に帰り、餅つきをしました。
子どもたちはほとんど、興味なし。

段々、暮れ正月の気分が薄くなっていきますね。
今年の大晦日は
バルンが「紅白歌合戦」と「行く年、来る年」はまっていました。
ママのブログに詳細は、
私は10時を過ぎると寝の体制でしたが、
バルンが紅白が終わると、大声を出し、
0時0分には、携帯の時計とテレビを付き合わせながら、
刻一刻と寅年を待った様です。
寝床でバルンとママの明けましておめでとうが聞こえました。

アルファは何故か9時には寝てしまいました。
理由不明、
お年玉を早くもらいたいからかなーと思ったのですが、
元旦にせがむ様子も無く、もらっても、投げ散らかしていました。

ともあれ、バルンが年を起きて越したのは初めての体験です。
さすが、中学生ですね。
私は、いつもの正月です。

今年は何をしようとする気概も無く、
早く、健康を取り戻す事が目標です。

2010という切りの良い年です。
そして、勢いのある、寅年です。
頑張って、行きましょう。

「保護雇用」 投稿者: [YAMATO](#) 投稿日: 2010年 1月 2日(土)20時40分45秒

[返信・引用](#)

『障害者雇用』の現状 “役に立つ実感”で成長
◆日本社会事業大 佐藤 久夫教授に聞く
最近の民間企業の実雇用率の伸びには、さまざまな要因が考えられる。法定雇用率の未達成企業名が頻りに公表されるようになったことに加えて、親会社の雇用率に算定されるため障害者を集中して採用できる特例子会社が増えたことなどが大きい。

ただ、日本の障害者雇用の在り方には大きな課題がまだまだある。その一つが、法定雇用率制度のみに促進を依拠している点だ。1・8%という数字を示して雇用義務を課すだけでは、戦力というよりコンプライアンスの視点や納付金という“罰金”を逃れたいとの発想で障害者を雇ってしまう。

能力には大して期待せず、数合わせのために採用する。「働く誇り」とは

真っ向から対立する。賃金の高低よりも、自分が役に立っているという気持ちの人が成長させるし、能力も発揮できるはずだ。「期待していない。この仕事をやらせておけばよい」という人事管理では不満も出て職場の人間関係がこじれたり、やめてしまうこともあるだろう。

東京新聞記事

<http://www.tokyo-np.co.jp/article/tochigi/20100101/CK2010010102000099.html>

メディアから。 投稿者:YAMATO☒ 投稿日:2009年12月30日(水)13時02分44秒

[返信・引用](#)

発達障害児や「子どもの心」診療 広島県小児科医会
▽相談医をHPで紹介 待機者の不安軽減へ

広島県小児科医会の子どもの心委員会（河野政樹委員長）は、発達障害や心身症などがある子どもの診療に応じる県内の医師をリストアップし、ホームページ（HP）での公開を始めた。専門医療機関の一部で受診を待つ患者が増え続ける中、待機中の不安軽減に役立てる。

中国新聞

<http://www.chugoku-np.co.jp/Health/An200907280472.html>

広島県小児科医会

一般の皆様へお知らせ、からお入り下さい。

<http://hiroshima-ped.com/>

全市町村で就学前指導 県教委が特別支援教育を拡充

県教委は、障害児の特別支援教育や、支援体制の充実を目標とした「いわて特別支援教育推進プラン」を策定した。学習障害（LD）など発達障害がある児童生徒が増える中、早期発見のため幼稚園、保育所への担当者の訪問支援を盛り込んだほか、居住地校との交流や共同学習などで「共に学び、共に育つ教育」の実現を目指す。

プランは2009年度から4年間。障害児と健常児という枠組みを外し、障害があっても身近な地域の中で一人一人のニーズに応じた教育を受けられるよう環境整備を進める。

岩手日報記事

<http://www.iwate-np.co.jp/school/school/200912/s200912281.html>

バリアフリー映画上映会in鹿児島 投稿者:ひこーきパパ 投稿日:2009年12月27日(日)14時48分41秒

[返信・引用](#)

バリアフリー映画上映会in鹿児島

お年寄りも子どもも誰もが楽しめます。

「猫の恩返し」は子供達が好きで、家で何回も見ました。おもしろいですよ。

「おくりびと」は一昨年、ミッテ10で見ました。感激しました。チラシでお亡くなりになった方ははたして、男性or女性

■開催日時2010年1月17日(日)

■定員300名

13:00- 開場

13:15- 挨拶

13:20-14:35 「猫の恩返し」

14:45-15:45 シンポジウム

16:00-18:10 「おくりびと」

■料金

大人 1,000円
子ども・障害のある方 500円

■会場みなみホール
鹿児島市与次郎1丁目9番33号南日本新聞会館4F



The poster features two images. The top image shows a man in a white shirt and dark vest leaning over a person lying on a table, while another man in a similar outfit stands by. The bottom image is an illustration of a cat in a grey hat and blue bow tie holding a cane, next to a young girl with cat ears and a blue dress.

「おくりびと」「猫の恋返し」
同時上映

お年寄りも、子どもも誰もが楽しめます

みんなで観て、楽しむ映画上映 in 鹿児島
副音声&字幕付き

■主催 NPO法人 全国地域生活支援ネットワーク
■支援(予定) 鹿児島県身体障害者協会連合会 鹿児島県聴覚障害者団体連合会 鹿児島県発達障害者協会 鹿児島県知的障害者福祉協会
鹿児島県手をつなぐ育成会 NPO法人デフ・NET、かごしま
■平成21年度障害者保健福祉推進事業(障害者自立支援調査研究プロジェクト)「バリアフリーによる新しい映画鑑賞の技術開発研究事業」

開催日時 2010年1月17日(日) 13:15~ 会場 鹿児島市・みなみホール
(南日本新聞会館4F)

■観賞前に
本上映会は、従来の映画説明に特化した字幕や字幕音声ナレーションではなく、元々が一緒に鑑賞して楽しめる字幕や、運動障害の手法を用いた観賞用字幕の上映となっております。字幕音声では、登場人物の心情など細かい点まで伝えられております。観賞のある方にはぜひ、お楽しみの方と一緒に鑑賞していただくように心がけています。どうぞ新たな映画鑑賞の発見を体験してみてください。

映画の紹介
「おくりびと」
 監督 森田孝
 原案 木本敏夫、山本隆子、森田孝子、吉村和子、栗野由也、山崎幸 ほか
 2008・130分カラー 定2008年度おくりびと製作委員会
 第81回東京国際映画祭 特別招待作品
 第32回モントリオール世界映画祭 グランプリ
 第31回日本アカデミー賞 最優秀作品賞と10部門賞
 その他多数受賞、栄冠伝説
 遺体を棺に納める「納棺師」。一見意味が解れないイメージの職業をテーマにしたながらも、ユーモアを絶妙に散りばめて、愛すること生きることを通してさまざまな感動が生まれました。ひょんなことから「納棺師」になった主人公が、さまざまな死に向き合うことで、そこに居て愛の場を見つめていきます。
 人は誰ともいつか、おくりびと、おくりびと、おくりびと——
 あなたは大切な人を、どう「おくり」ますか？そしてどう「おくりたい」ですか？すべての人に普遍的なテーマを通して、夫婦の愛、わが子への無償の愛、又や母、肉親への想い、立派な仕事への期待などを描き出す本作が、観るものに笑い、涙、そして大きな感動を、必ず与えてくれるでしょう。ユーモアと感動が融合した異色作。納棺師の物語が私たちに、さまざまな愛を届けられます。

プログラム
■開催日時 2010年1月17日(日) ■定員 300名
 13:00- 開場
 13:15- 主催者あいさつ
 13:20-14:35 「おくりびと」上映
 14:45-15:45 ※劇中声は、運動障害のある人による音声ライブでの上映になります。
 シンポジウム「パリアフリー映画をスタンダードにするために」(主催：シンポジウム推進委員会/厚生労働省保健福祉部企画課長 森田孝(映画監督)、「おくりびと」監督 森田孝(鹿児島県立芸術専門学校) 佐々木理希子(法政大学) 鹿児島県立芸術専門学校)
 [進行]山上徹二(シブロ代表 映画プロデューサー)
 16:00-18:10 「おくりびと」上映
 ※映画上映後、アンケートへの協力をお願いいたします。
 ※DVDもご希望の方にはお渡しいたします。

プロフィール
佐々木 理希子(法政大学)
 1984年福岡県生まれ。福岡県立芸術専門学校、埼玉大学教育実践部専攻科卒業。NHK、山崎放送でラジオのニュース番組キャスターを務めた後フリーになり、2003年より東京新聞記者として活動中。生活の中心を東京から福岡に移す。東京国立近代美術館フィルムセンター、毎日放送でテレビ番組制作、フリーランスに転身。学校や施設での出演、遠征報道、映画制作、現在142話のテレビ番組制作中。
 法政、開成、ナレーション、演出、読書、執筆等幅広く活動中。近年の活動で司会した読書祭も執筆も進められる映画世界に目を向け、NHK文化センターで映画制作の経験も積んでいる。
森田 孝(映画監督)
 1964年福岡県生まれ。福岡大学文学部経済工学科卒業後、アニメーション制作会社「シャフト」に入社。「機械の心臓」でアニメーターデビュー。フリーとして「AKIRA」「龍猫の電車」などを監督。「おくりびと」(制作)の制作に全面的に関与。1978年設立のSILUと出た多数の作品で映画界。「ホームランボーイ」(1996年OVA)で演出を務める。スタジオジブリの「おくりびと」(制作)で監督を務める。1999年「おくりびと」を監督し、1300万円で制作。その後のテレビシリーズは1000万円で制作。山崎幸「おくりびと」の監督に引き継がれ、今も続いている。
 最近では、経済学博士号とコンピュータ専門学校で非常勤講師を務める。同校の学生、教員関係者とのネットワークをフル活用し、142話のテレビ番組制作中。

■お問い合わせ先：NPO法人鹿児島県民生業支援ネットワーク
 〒891-1201 鹿児島市西町1005 TEL.099-822-8705 FAX.099-822-4073 E-mail:shien_net@forest.ocn.ne.jp

料金 大人 1,000円
 子ども・障害のある方 500円
 ※子ども・障害のある方は必ず保護者の方と一緒に鑑賞してください。
 ※お席は先着順です。

会場 みなみホール
 〒890-0903 鹿児島県鹿児島市下町3番33号 南日本新聞ビル4F
 TEL.099-813-5003
<http://37news.com/~kaisya/minamihall.php>

サイト移動のお知らせ 投稿者:ミケネコ君 投稿日:2009年12月25日(金)16時41分19秒 返信・引用

今日からホームページ
 「ミケネコボランティアパラダイス」のURLを変更しました
 旧ホームページはCGIが使えないので
 CGIが使えるサーバーに変更しました
 新URLは<http://mikecatlover.toypark.in/> です
 まだCGIは勉強中ですがなるべく早くCGIが使えるようになって
 CGIのページが開設できたらと思います
 何卒よろしくお願ひします
 URLが変更してもつぼみ学級とわかばの会の情報は満載です
 (管理人 ひこーきパパ) こんにちは

これからも宜しくお願いします。いつまでも頑張ってください。

真の「自立」のために 投稿者:YAMATO 投稿日:2009年12月18日(金)21時28分37秒 返信・引用

社説：障害者制度改革 真の「自立」のために
 Nothing about us, without us (私たちのことを私たち抜きで決めるな)。
 国連障害者権利条約の成立過程で障害者たちが口にしたスローガンである。福祉を施される対象ではなく、自ら政策決定する主体になるべきだというのだ。
 日本の障害者には遠い理想のように思われていた。しかし、これが現実になろうとしている。

政府は「障がい者制度改革推進本部」（本部長・鳩山由紀夫首相）を設置した。障害当事者が過半数を占める推進会議が、障害者自立支援法を廃止した後の制度、障害者虐待防止法、障害者基本法改正などの作業に直接参加することになる。

毎日新聞記事

<http://mainichi.jp/select/opinion/editorial/news/20091218k0000m070147000c.html>

特別支援教育(8) 投稿者:YAMATO☒ 投稿日:2009年12月16日(水)22時18分1秒

[返信・引用](#)

教育ルネサンス

特別支援教育(8) 障害話し合える社会へ

ディスレクシアを公表し、講演活動を行う南雲明彦さん 読者から連載への感想が相次いだ。

「普通高校と特別支援学校とのほざまで、発達障害の子はちゅうぶらりんになっている」。広汎性発達障害のある中学2年の娘を持つ埼玉県母親(40)は、そう指摘する。娘は知的な遅れがなく、療育手帳を持っていない。特別支援学校からは「管轄外」、普通高校からは「集団生活が苦手だと単位取得は難しい」と言われている。「高校の特別支援教育は名ばかりで、中学までの支援が途絶えてしまう」と嘆く。

読売新聞記事

<http://www.yomiuri.co.jp/kyoiku/renai/20091212-0YT8T00314.htm>

特別支援教育・(5)(6)(7) 投稿者:YAMATO☒ 投稿日:2009年12月11日(金)21時09分17秒

[返信・引用](#)

教育ルネサンス

(5) 高専 5年で深く広く

作業療法士の女性(左)や松尾秀樹教授と面談する男子学生(11月19日、佐世保工業高専で) 5年間学ぶ高等専門学校(高専)では、息の長い特別支援教育が必要だ。

「その後、就職活動の方はどう？」

「どこも厳しいですね。なので資格を取ろうと勉強しています」

読売新聞記事

<http://www.yomiuri.co.jp/kyoiku/renai/20091208-0YT8T00363.htm>

(6) 発達障害の学生 後押し

大学でも発達障害のある学生が支援を必要としている。

9学部と大学院に約9200人が通う富山大学(富山市)。大勢の学生が教室に吸い込まれ、キャンパスが静かになった午前10時半、理系学部に入學して4年目の佐野耕平さん(仮名)(21)が、「アクセシビリティ・コミュニケーション支援室」のドアをノックした。全国の大学でも珍しい発達障害の学生支援を目的とする機関だ。

読売新聞記事

<http://www.yomiuri.co.jp/kyoiku/renai/20091209-0YT8T00282.htm>

(7) 自立・就労へ重点指導

発達障害がある若者が社会で自立できるよう、学習を支援する。

冬の穏やかな日差しが入る小さな教室。2人の生徒が国語、英語、数学の問題を解いている。「はい、終わり。じゃあ、答え合わせしようか」という女性教師に、生徒の大和田聡美さん(仮名)(20)は、「えー。難しいよ、これ」と苦笑いした。

名古屋市中川区の見晴台学園は、学習障害(LD)がある子どもの保護者らが設立した無認可の学校で、中等部と高等部がある。高等部は3年間で学力の底上げをはかる「本科」と、その後2年間で自立・就労を目指す「専攻科」がある。専攻科には、職場体験や調理実習などの授業もある。いずれも6人ほどの少人数で授業を行い、5年かけて「理解する喜び」をじっくり育む。

鹿児島障害者支援ネットワークセミナー 投稿者: **ひこーきパパ** 投稿日: 2009年12月10日(木)21時45分57秒

[返信・引用](#)

鹿児島障害者支援ネットワークセミナー

テーマ「障害のある人の働く生活を地域で支える ～」

講師: 宇都宮大学 教育学部 教授 梅永雄二先生

日時: 平成22年 1月 9日(土)13:30~17:00 懇親会 19:00~

1月10日(日)9:30~12:30

会場: 鹿児島大学教育学部 101号教室(9日), 204号室(10日)

内容及び募集定員

1月 9日 (土): 働く生活を地域で支えるためには～ 講演及びパネルディスカッション

○対象者150名 特別な受講資格はありません。福祉施設職員, 就労支援機関職員, 医

療, 保健機関職員, 企業関係者, 特別支援教育に携わる教職員, 家族, 学生, 障

害者就労支援に関心のある方ならどなたでも

1月10日 (日): 講義1 「知的障害を伴う自閉症の方の就労支援について」

講義2 「高機能自閉症・アスペルガー症候群の方の就労支援について」

○対象者 50名 特別な受講資格はありませんが, 専門的な内容でスキルアップになるような内容です。

情報交換会: どなたでも参加できます。講師を囲んでいろいろな情報交換をしましょう。

参加費は 1日1000円, 2日間2000円

懇親会 4000円 (予定)

お申し込みお問い合わせは jckagoshima@yahoo.co.jp

①御名前, ②御所属, ③参加する日, ④懇親会の参加の有無, ⑤連絡方法 (できるだけメールで) を書いて送信下さい。

主催: 鹿児島障害者支援ネットワーク

http://homepage2.nifty.com/airpapa/kagoshima_network_semi.pdf

「義足の少女」 投稿者: **YAMATO** 投稿日: 2009年12月10日(木)20時42分47秒

[返信・引用](#)

小4作文「義足の少女」感動の輪…編集手帳も紹介

生まれつき左足がなく、義足をつけて生活している熊本県南阿蘇村立久木野小4年、藤崎未夏(みか)さん(10)の作文が、障害者週間(3~9日)にちなんで内閣府が募集した「心の輪を広げる体験作文」の小学生部門で、総理大臣賞に選ばれた。

6日の本紙編集手帳であらすじを紹介したところ、「感動した」「全文を読むにはどうしたらいいか」といった声が久木野小や読売新聞社に続々と届くなど、反響が広がっている。

読売新聞記事

<http://www.yomiuri.co.jp/national/culture/news/20091210-OYT1T00353.htm>

熊本県南阿蘇村立久木野小学校

<http://www2.higo.ed.jp/es/asokugie/index.htm>

教育ルネサンス 投稿者: **YAMATO** 投稿日: 2009年12月6日(日)22時45分40秒

[返信・引用](#)

教育ルネサンス・特別支援教育(1)(2)(3)(4)
特別支援教育

(1) 発達障害の子 普通科で自立
発達障害のある生徒を、積極的に受け入れる高校がある。

机の上に広げた詩のプリントを、生徒たちが食い入るように見つめている。「今日は好きな詩を朗読し、どこが心に響いたか発表してもらいます」。女性教諭の張りのある声が教室に響き渡り、2年生の現代文の授業は始まった。

読売新聞記事

<http://www.yomiuri.co.jp/kyoiku/renai/20091201-0YT8T00359.htm>

情緒クラスのご紹介

<http://homepage3.nifty.com/ihs/classintro.htm>

(2) 心理学で学ぶ対人関係

「怒り、落ち込み、不安はどこからくるんだろう?」。教壇から問いかける女性教諭に、生徒の視線が注がれた。

開かれた教科書には、「思考楽々シート」の文字。「問題の出来事」「そのときの心のつぶやき」「感情」「楽になるための考え」が、順を追って記入できる。

読売新聞記事

<http://www.yomiuri.co.jp/kyoiku/renai/20091202-0YT8T00251.htm?from=yoltop>

(3) 教師の卵 心もサポート

教員志望の大学生を、学習支援ボランティアとして活用する高校がある。

「質問をしても、答えが見つかるまで話さない。長い沈黙に特徴がある子だな、と戸惑いもあった」。京都教育大学大学院で教職を目指す修士課程2年の池田純さん(23)は、高杉大輔君(仮名)(20)との出会いをそう振り返る。

読売新聞記事

<http://www.yomiuri.co.jp/kyoiku/renai/20091203-0YT8T00278.htm>

特別支援教育(4) 中学から情報、指導充実

福島県立川俣高校(川俣町)で特別支援コーディネーターを務める高井麗子教諭(53)にとって、3月末の数日間は、1年で最も多忙を極める時期となる。

読売新聞記事

<http://www.yomiuri.co.jp/kyoiku/renai/20091205-0YT8T00378.htm>

学校の話 投稿者:YAMATO☒ 投稿日:2009年11月30日(月)20時53分53秒

[返信・引用](#)

先生の助っ人 効果ジワリ

◇「子供支援員」派遣 教師にゆとり

小中学校の教員が児童・生徒と向き合える時間を十分に確保するため、職務の一部を「子ども学校生活支援員」が肩代わりする県教育局の制度が動き出した。生徒たちの不登校や心の問題への対応が問われる中で、教室での信頼関係の強化を図る試みだ。現場では効果を感じつつ、新たな態勢の模索が始まった。

朝日新聞記事

http://mytown.asahi.com/saitama/news.php?k_id=11000000911260003

お金と仕事学ぶ ニート防止へ授業

若者にお金を稼ぐことの大切さを知ってもらい、ニート化を予防するための金銭教育プログラム「マネーコネクション」の授業が25日、青梅市の都立多摩高校であった。NPO法人「育て上げ」ネット(立川市、工藤啓理事長)と新生フィナンシャルの共同事業で、授業は全国各地に広がっている。

朝日新聞記事

http://mytown.asahi.com/tama/news.php?k_id=14000000911260001

クリエイティブスクール 箕面東高校展
箕面東高校は2005年4月から、クリエイティブスクールとして、多部制単位制という全国的にも珍しい教育システムを取り入れた普通科高校としてリスタート。

みのおどっとネット

<http://www.minoh.net/minohnow/log.php?date=200911251558>

講演会のお知らせ 投稿者: **ひこーきパパ** 投稿日: 2009年11月28日(土)21時30分25秒

[返信・引用](#)

講演会のお知らせ

テーマ 「困り感に寄り添う part2」
～幼稚園・保育園の現場から子どもの困り感に寄り添う支援～

講師 佐藤 暁 氏 (岡山大学教授)
著書「発達障害のある子どもの困り感に寄り添う支援」等多数

日時 平成21年12月9日 (水曜日)
午後2時～4時30分 受付1時30分

場所 市民福祉プラザ 5F 中会議室

参加費 1000円 (会員無料)

問い合わせ先 伊佐市子ども発達支援センター通園事業 たんぽぽ
電話、FAX 0995-22-2015

申込み方法や〆切については、電話等でご問い合わせください。

主催：鹿児島県通園事業施設連絡協議会

講演予定：鹿児島県、鹿児島市、鹿児島県教育委員会、鹿児島市教育委員会

11月18日付のつぼみ学級についての記事 投稿者: **ミケネコ君** 投稿日: 2009年11月23日(月)14時18分48秒

[返信・引用](#)

つぼみ学級についての記事が朝日新聞に掲載されたので紹介します

鹿児島大教育学部の学生らが月に1度、自閉症の子どもたちと「つぼみ学級」の場で交流を深めている。参加する学生の多くが教師の卵。つぼみ学級での経験を将来に生かそうと、熱心に活動に取り組む。県内では発達障害者の専門家が慢性的に不足しており、関係者は「少しでも携わってくれることが啓発になる」と喜んでいる。(白井伸洋)

「じゃあこの後の活動を説明するから、前を向いて下さいね」

鹿児島市平川町の平川小学校の体育館。おそろいの赤いポロシャツを着た学生スタッフの一人が自閉症の子どもを前に、小学校を出てから電車に乗るまでの順番を絵を使って細かく説明した。

自閉症の人は、話し言葉による意思疎通が苦手。絵を使うのは、視覚的にこれからの予定を教える工夫だ。学生スタッフのリーダーの甲斐(かい)浩介さん(21)は「先輩たちから習ったことを踏まえて自分たちで作りました」。

つぼみ学級は、県自閉症協会(鹿児島市鴨池1丁目)が74年につくった交流の場。親が会合を開く際に自閉症児の面倒を見る形で月に1度開かれ、そこに学生がスタッフとして参加している。同協会に所属する3歳～20代の自閉症の子どもたちの面倒を見るほか、春と夏には親元を離れる宿泊キャンプと一緒にいく。

運営を担当するのは主に鹿児島大教育学部の特別支援教育を勉強する学生。2年生が運営本部となって活動内容を決める。活動資金は協会や親が出すが学生たちはボランティアで参加している。

1年生の学生は1年間、1人の自閉症児をつきっきりで担当する。自閉症のことを詳しく知らない学生が多く、実践の場で子どもらと接することで理解を深め、対応技術を学ぶのが目的だ。自閉症の小学5年男児を担当する女

子学生は「先輩からもアドバイスをもらえるし、すごく勉強になる」と話す。

県発達障害者支援センターによると、県内では発達障害に対応できる専門スタッフが少ないという。担当者は「実務経験や体験が役に立っていく。こうした活動を通じて特別支援を勉強しようとする学生が増えているようだ」と活動を歓迎。県自閉症協会の吉田光一会長は「人生が変わる学生もいる。ここから育ってくれるとうれしい。そうでなくても障害のことをわかってくれるだけで成果はある」と学生たちの取り組みにエールを送る。

http://mytown.asahi.com/kagoshima/news.php?k_id=47000000911170003

心身両面から子ども診療 投稿者:YAMATO☒ 投稿日:2009年11月14日(土)20時16分18秒

[返信・引用](#)

こどもの心診療センターオープン／福医大
福島市の福島医大付属病院は11日、身体・精神の両面から子どもの心の問題の治療や解決に当たる「こどもの心診療センター」を院内に開設した。

KFB 福島放送ニュース
<http://www.kfb.co.jp/news/index.cgi?n=2009111218>

「携帯電話の便利な機能を掘り起こす」 投稿者:YAMATO☒ 投稿日:2009年11月7日(土)13時43分42秒

[返信・引用](#)

「携帯電話の便利な機能を掘り起こす」、ソフトバンクモバイルと東大が障害児向け活用事例公表

東京大学先端科学技術研究センターとソフトバンクモバイルは2009年11月5日、発達障害や知的障害を持つ子供の学習支援に役立つ携帯電話活用事例集を公表した。Webサイトからダウンロードできる。「携帯電話は多機能だが、使われていない機能が多い。それらが障害を持つ子供たちに役立つ」と、東京大学の中邑賢龍教授は携帯電話に着目した理由を説明する。

ITproより
<http://itpro.nikkeibp.co.jp/article/NEWS/20091105/340128/>

障がいのある子どもたちのための
携帯電話を利用した学習支援マニュアルの公開について

「教室でのケータイとの共生へ」
東京大学 先端科学技術研究センター（所在地：東京都目黒区、所長：宮野健次郎）中邑賢龍教授らの研究グループとソフトバンクモバイル株式会社（本社所在地：東京港区、社長：孫正義）は、2009年6月より、「あきちゃん魔法のポケットプロジェクト」を進めてまいりましたが、このたび本プロジェクトの成果をまとめ、障がいのある子どもたちのための携帯電話を利用した学習支援マニュアルを作成しました。

東大・先端科学技術研究センター
<http://www.at2ed.jp/sbm/>

メディアから・10/26 投稿者:YAMATO☒ 投稿日:2009年10月26日(月)15時20分36秒

[返信・引用](#)

発達障害児への理解を求めて曲を披露するうすいさん 地域の子育て支援事業を行っている下呂市のNPO法人「サン・はぎわら」（松山則樹理事長）が24日、同市萩原町の星雲会館でトーク&コンサート「生まれてくれてありがとう」（読売新聞社など後援）を開催し、市民ら約300人が聴き入った。

読売新聞記事
<http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/gifu/news/20091024-0YT8T00993.htm>

高齢出所者らを支援 県、「地域定着事業」計画
満期で刑務所を出所しても身寄りがない障害者や65歳以上の高齢者の自立を支援しようと、県が「地域生活定着支援事業」を計画していることが2

3日、分かった。NPOなど外部団体に委託し、出所した人を適切な福祉サービスにつなぐ。2010年度開始予定で、事業費は最大1700万円。全額国庫から補助が出る。

沖縄タイムス記事

http://www.okinawatimes.co.jp/news/2009-10-24-M_1-028-1_002.html

中学不登校 最多1273人

県内の公立中で昨年度、病気や経済的な理由以外で年間30日以上欠席する不登校の生徒が1273人で、県教委が調査を始めた1997年度以降、過去最多に上がることがわかった。県教委は「中学生になったことで、環境の変化に適應できない『中1ギャップ』が背景にあるのではないかとみている。

読売新聞記事

<http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/nagasaki/news/20091021-0YT8T00094.htm>

丹波篠山の黒枝豆 投稿者: [ひこーきパパ](#) 投稿日: 2009年10月22日(木)21時13分5秒

[返信・引用](#)

セミナーが終わり、
ハルさんから贈り物がきました。
丹波篠山の黒枝豆です。
とっても、珍味で有名なものだそうです。
マンガ 美味しんぼ で最高の枝豆で紹介
10月4日が解禁日

この黒枝豆を他の土地に植えると、普通の枝豆になるそうです。
豆に付いた土がクレー粘土質の様な感じでした。

粒も大きく、美味しくいただきました。
セミナーのスタッフのみなさんに今日はママは配っていました。

丹波篠山「最高の枝豆」として紹介
黒枝豆

第2話 美味しんぼ
ビールと枝豆



この漫画は、「美味しんぼ」第14巻・第2話〈ビールと枝豆〉の一話です。
 話のあらすじは、ある有名なビアホールの新オーナー（仁木）が、その店に長年働いているビールつきの名人に、「古いビールを飲ませてくれ」と頼むところから展開します。
 名人が仁木社長に、「おつまみは」と尋ねたところ、「枝豆が」と答えたことから、名人は仁木社長に喜んでもらおうと丹波篠山から特大粒の枝豆を取り寄せ、おつまみとして出します。
 ところが、特大粒を知らない仁木社長は、枝豆のサヤから押し出された黒い豆を見るなり「腐っている!」と激怒。これを聞いた「美味しんぼ」の主人公が、仁木社長を連れて丹波篠山に向かいます。取れたての枝豆を食べた社長は、その美味しさにびっくり。これがあの時の枝豆だと笑顔を、名人の心づかいと舌方を褒め、誇しを請うというストーリーです。

美味しんぼ

© 1998 藤子不二雄A
 小学館 花袋アキラ



10/4(日)から

丹波篠山黒枝豆 販売解禁

本場旬の味をお楽しみください

丹波篠山黒枝豆ファンの皆さんに
本物の味を存分に楽しんでいただくため
「販売解禁日」を設定いたしました
販売解禁は旬の時期のお知らせです

生産者、販売者、消費者の皆さん！
「販売解禁日」までは
「売らない」「買わない」を心がけ
「丹波篠山ブランド」の黒枝豆を
みんなに愛し続けていただけよう
いつまでも息の長いブランドとして
大切に守り、育てていきましょう

大阪会場

篠山会場

丹波篠山黒枝豆「販売解禁イベント」を開催します

篠山会場と同じ、昨年引
き続き、日本一長い天神橋
筋商店街（大阪市北区）で
日本一美味しい丹波篠山黒
枝豆の「販売解禁イベント」
を開催します。
■10月4日(日)11:00～
■天神橋筋商店街・三角広場
（JR「天満駅」下車すぐ）
■黒枝豆の試食・販売 ほか



地元・篠山において丹波篠
山黒枝豆「販売解禁イベ
ント」を開催します。一般参
加も大歓迎ですので、ぜひ
ご参加ください。
■10月4日(日)10:30～
■大手筋南駐車場(北野町)
■販売解禁せしめニ
ステージイベント
黒枝豆の試食・販売 ほか

問い合わせ 篠山市まちづくり部 丹波篠山黒まめ課 ☎079-552-1114(直通)

らくらくシンプル掲示板!



《前のページ

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

次のページ》

以上は、新着順251番目から300番目までの記事です。

/ 17 ページ移動

新着順 投稿順

[ホームページへ](#)

[管理者へメール](#)

teacup. [[掲示板](#)] [[掲示板作成](#)] [[有料掲示板](#)] [[ブログ](#)]

[RSS](#)

[管理者メニュー](#)

[自分の投稿の編集・削除](#)

[管理者ログイン中です](#)

[teacup.レンタル掲示板](#)